

じょうそうし

茨城県常総市へTEC-FORCE派遣

～平成27年9月関東・東北豪雨～

TEC-FORCE Technical Emergency Control FORCE



平成27年9月

国土交通省 中部地方整備局

緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）による支援活動の概要

- 台風第18号及び台風から変わった低気圧に向かって南から湿った空気が流れ込んだ影響で、記録的な大雨となった。
- 9月10日から11日にかけて、関東地方や東北地方では、統計期間が10年以上の観測地点のうち**16地点で、最大24時間降水量が観測史上1位の値を更新した。**

とねがわ きぬがわ
9月10日12:50頃 利根川水系鬼怒川(国管理河川)左岸21kp付近にて堤防決壊

9/10

総括班(先遣班)

- ◆ 関東地方整備局 TEC総合司令部 広報・ロジ班
- ◆ 中部TEC各班の後方支援(ロジ)と記録・広報対応

応急対策班(排水作業)

- ◆ 常総市湛水箇所の排水作業
- ・排水ポンプ車、照明車により24時間排水
はっけんぼりひかん
- ・八間堀樋管 11日～12日
- ・新井木樋管 12日～13日
あらいぎひかん
- ・国道294号ロードパーク 14日～15日

9/14

被災状況調査班(河川班)

- ◆ 被災状況調査
- ・鬼怒川及び小貝川の調査

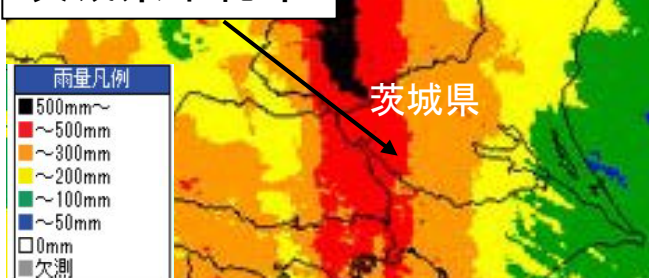
9/18

◆ 応急対策班、被災状況調査班 作業完了

- ・被災状況調査結果、排水作業完了を関東地方整備局へ報告

**TEC-FORCE活動終了
51名(延べ223人日)**

茨城県常総市



累加レーダー雨量(72時間)(9月8日～11日)

・人的被害

死者 3名、重傷 3名、軽傷 51名

・住家被害

全壊 50棟、半壊 3,836棟、床上浸水278棟
床下浸水 2,968棟

(10月5日10時点 内閣府公表資料 茨城県抜粋)



鬼怒川堤防決壊箇所からの氾濫(関東地整提供)



排水ポンプの設置作業(八間堀樋管)



マスコミの取材を受けるTEC-FORCE隊員

TEC-FORCEの活動（応急対策班）

9月10日22時以降、排水ポンプ車最大51台（中部地整派遣10台）により、24時間体制で排水。19日までに宅地及び公共施設等の浸水が概ね解消。



推定浸水範囲の変化

最大総浸水面積	約40km ²
9月11日13:00時点	約31km ²
9月13日10:40時点	約15km ²
9月14日 9:30時点	約10km ²
9月15日10:30時点	約 4km ²
9月16日10:20時点	約 2km ²

出典：国土交通省水管理・国土保全局公表資料より



・新井木樋管(12日～13日)
◆排水ポンプ車5台
(中部技術事務所3台、
庄内川河川事務所2台)
◆照明車5台
(中部技術事務所3台、
庄内川河川事務所2台)

・国道294号ロードパーク(14日～15日)
◆排水ポンプ車7台
(静岡河川事務所2台、沼津河川国道事
務所1台、天竜川上流事務所河川2台、
庄内川河川事務所2台)
◆照明車7台
(静岡河川事務所2台、沼津河川国道事
務所1台、天竜川上流河川事務所2台、
庄内川河川事務所2台)

・八間堀樋管(11日～12日)
◆排水ポンプ車5台
(静岡河川事務所2台、沼津河川国
道事務所1台、天竜川上流河川事務
所2台)
◆照明車5台
(静岡河川事務所2台、沼津河川国
道事務所1台、天竜川上流河川事務
所2台)



TEC-FORCE活動（被災状況調査班）

鬼怒川左岸及び小貝川左右岸において被災状況調査を実施。中部地整では鬼怒川左岸、小貝川左右岸の一部を3班により担当。

常総市役所



被災した鬼怒川護岸の調査



現地調査結果とりまとめ

中部地整調査範囲

調査結果・作業完了報告

被災状況調査班は調査結果をとりまとめ、下館河川事務所長へ報告書を提出。
総括班(先遣班)は中部地方整備局代表として、排水作業を関東地方整備局長へ報告し、
9月18日に全ての任務を完了。



関東地方整備局長へ排水作業結果報告



下館河川事務所長へ調査結果報告



国土交通省 中部地方整備局 企画部 防災課

〒460-8514

名古屋市中区三の丸2-5-1

名古屋合同庁舎2号館 Tel:052-953-8357

URL:<http://www.cbr.mlit.go.jp>

平成27年10月28日作成